

動名詞 野球をすることが好きです。 I like playing baseball. ↑ 野球をすること ↑ play baseball ↑ 野球をする 	動詞の目的語に動名詞がくる動詞 <table> <tr><td>like</td><td>～が好き</td></tr> <tr><td>love</td><td>～が大好き</td></tr> <tr><td>stop</td><td>～を止める</td></tr> <tr><td>finish</td><td>～を終える</td></tr> <tr><td>enjoy</td><td>～を楽しむ</td></tr> </table>	like	～が好き	love	～が大好き	stop	～を止める	finish	～を終える	enjoy	～を楽しむ
like	～が好き										
love	～が大好き										
stop	～を止める										
finish	～を終える										
enjoy	～を楽しむ										
Point ①日本語では「～する」→「～すること」と「こと」をつけるように、英語では、「動詞」に ing をつけて「動詞ing」で表します。 ②動名詞は名前の通り、英文中で名詞として使います。 →主語や目的語（動詞や前置詞の後）、補語（be動詞の後など）として使います。 ③今までにしてきたこと、過去にしたことに基づく、経験的・習慣的な事柄・想像、一般的・抽象的な概念（あるについての特徴をまとめた考え）を表します。	前置詞の後に動名詞がくる連語 <table> <tr><td>look forward to</td><td>～を楽しみにする</td></tr> <tr><td>be good at</td><td>～が得意である</td></tr> </table>	look forward to	～を楽しみにする	be good at	～が得意である						
look forward to	～を楽しみにする										
be good at	～が得意である										

1 日本語に合う表現になる語句を英語で書きましょう。

	例：テニスをする play tennis 例：テニスをする こと playing tennis		(1)歌う (2)歌うこと		(3)英語の勉強をする (4)英語の勉強をすること
	(11)本を読む (12)本を読むこと		(13)昼食をとる (14)昼食をとること		(15)ダンスをする (16)ダンスをすること

2 日本語に合う表現になるように英語で表現しましょう。

(1) 私はテニスをするのが好きです。

(2) あなたは本を読むことが好きです。

(3) 彼は英語の勉強をやり終えました。

(4) 彼女は本を読むことをやめました。

(5) 彼らは昼食を食べるのを楽しんだ。

(6) 私たちはダンスをすることが得意です。

(7) 私はサッカーをすることを楽しみにしていました。

3 【 】の語を適切な形に変えて、()内に書き入れましょう。

- (1) I enjoyed () soccer with my friends yesterday. 【 play 】
- (2) She finished () the book before dinner. 【 read 】
- (3) Ken stopped () TV and started studying. 【 watch 】
- (4) We are looking forward () you again. 【 see 】
- (5) Thank you for () me with my homework. 【 help 】

動名詞  I like playing baseball. ↑ 野球をすること ↑ play baseball ↑ 野球をする	動詞の目的語に動名詞がくる動詞 <table> <tr><td>like</td><td>～が好き</td></tr> <tr><td>love</td><td>～が大好き</td></tr> <tr><td>stop</td><td>～を止める</td></tr> <tr><td>finish</td><td>～を終える</td></tr> <tr><td>enjoy</td><td>～を楽しむ</td></tr> </table>	like	～が好き	love	～が大好き	stop	～を止める	finish	～を終える	enjoy	～を楽しむ
like	～が好き										
love	～が大好き										
stop	～を止める										
finish	～を終える										
enjoy	～を楽しむ										
Point ①日本語では「～する」→「～すること」と「こと」をつけるように、英語では、「動詞」に ing をつけて「動詞 ing 」で表します。 ②動名詞は名前の通り、英文中で名詞として使います。 →主語や目的語（動詞や前置詞の後）、補語（be動詞の後など）として使います。 ③今までにしてきたこと、過去にしたことに基づく、経験的・習慣的な事柄・想像、一般的・抽象的な概念（あるについての特徴をまとめた考え）を表します。	前置詞の後に動名詞がくる連語 <table> <tr><td>look forward to</td><td>～を楽しみにする</td></tr> <tr><td>be good at</td><td>～が得意である</td></tr> </table>	look forward to	～を楽しみにする	be good at	～が得意である						
look forward to	～を楽しみにする										
be good at	～が得意である										

1 日本語に合う表現になる語句を英語で書きましょう。

 例：テニスをする play tennis 例：テニスをする こと playing tennis	 (1)歌う sing (2)歌うこと singing	 (3)英語の勉強をする study English (4)英語の勉強をすること studying English
 (11)本を読む read a book (12)本を読むこと reading a book	 (13)昼食をとる have (eat) lunch (14)昼食をとること having(eating) lunch	 (15)ダンスをする dance (16)ダンスをすること dancing

2 日本語に合う表現になるように英語で表現しましょう。

(1) 私はテニスをするのが好きです。 I like playing tennis.
(2) あなたは本を読むのが好きです。 You like reading a book.
(3) 彼は英語の勉強をやり終えました。 He finished studying English.
(4) 彼女は本を読むことをやめました。 He stopped reading a book.
(5) 彼らは昼食を食べるのを楽しんだ。 They enjoyed having(eating) lunch.
(6) 私たちはダンスをすることが得意です。 We are good at dancing.
(7) 私はサッカーをすることを楽しみにしていました。 I looked forward to playing soccer.

3 【 】の語を適切な形に変えて、()内に書き入れましょう。

- I enjoyed (**playing**) soccer with my friends yesterday. 【 play 】
- She finished (**reading**) the book before dinner. 【 read 】
- Ken stopped (**watching**) TV and started studying. 【 watch 】
- We are looking forward (**seeing**) you again. 【 see 】
- Thank you for (**helping**) me with my homework. 【 help 】